

杉野一岐阜をつなぐ旧道

八草峠

No.13



八草峠は滋賀一岐阜の県境に位置し、2001年に3025mの八草トンネルを含むバイパスが開通するまでは断崖の狭間が続く難所として知られていました。

八草峠は昭和22年に工事が始まり昭和25年に開通しました。整備されていない今は通行が難しい旧道です。昭和45年5月には林道だった道が国道になり、峠には国道303号線への昇格記念碑があります。また、平成2年10月にはお地蔵さんが作られました。昔ながらの峠道です。

《選んだ理由》

僕が、八草峠を選んだ理由は今、トンネルができ、通ることも少なくなってきましたが、昔に苦勞して作られたことを忘れてはいけないと思い選びました。昔の峠を感じ取ることができる道です。現在は崖崩れもあり通行不可になっています。